

事例1：市内の各園で実施し、結果を共有する

<p>1. 実施方法</p>	<p>(1) 月に1度ある市内の18園の保育士の代表が集まる会議にて、<u>支部会長がチェックリストを紹介し、各園でも園内研修や職員会議での活用してもらうよう依頼。</u></p> <p>(2) 各園にて、全職員にチェックリストを印刷し、配布。実施の方法は各園で自由。翌月の会議までに実施してもらうこととし、<u>各園で出た結果や職員の感想等を、会議にて提出、共有した。</u></p>
<p>2. 実施による変化</p>	<p>【個人の変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員同士でチェックリストの話をするようになった。 ○ 保育士会の関連行事や研修会時に<u>チェックリストを持参し、多くの保育士・保育教諭の方に紹介するなど、知ってもらいたい思いが芽生えた。</u> <p>【組織としての変化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当市では全職員に人権研修（1年間に数回行われ、職員が交代で参加）を実施しており、日頃から意識はあると感じていたが、この度のチェックリストの経験から、これからの保育士会の研修をこのテーマで行いたいといった話も聞かれた。
<p>3. 実施者の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの育ちや家庭環境に配慮しているつもりであるが、<u>何気なく発する言葉に配慮が足りないところがあることに気づかされた。</u> ○ チェックしていると日頃の自分の姿が見えてきた。 ○ 子どもの人数チェックの際、頭をぼんぼんしながら数えていた。叩かれたと感じるとは思っていなかったので気をつけたい。 ○ 人の行動、言動も気になるようになった。 ○ <u>言葉の重みを再確認した。</u> ○ 行事前だと自分の仕事を優先しがちになりよくないかわりになっていたと反省。 ○ 自分の価値観にとらわれていた。 ○ よいかかわりへのポイントをチェックリストから学んだ。<u>肯定的な言葉を心掛けたい。</u> ○ <u>自分の都合で進める行動を反省した。</u> ○ 完食させたいという思いから給食の量を減らしていたが、子どもの意見を聞いていなかったと反省した。